



理科探究

3年1、2組の理科探究の授業では“**防災**”をテーマに探究的な活動を行っています。
段ボールベッドの製作や避難所でのルールづくり、非常時に役立つ**防災グッズ**など様々な視点での取組を行っています。今回は、活動内容について紹介します。

防災ベンチ製作班 (安藤昂晴・佐伯綾翔)



私たちは、東予高校の皆さんと一緒に防災ベンチの製作を行っています。防災ベンチとは、災害時にかまどとして利用できるベンチや、救助や避難に必要なものを収納できるベンチなど、防災の目的で設置されるベンチです。今回作成したベンチは、12月6日(金)に実施される「**学校に泊まるプロジェクト**」で実践的に使用してみたいと考えています。

放置竹林問題解決班 (能智拓士・戸田隆成)

私たちは放置竹林の解決に向けて活動を行っています。竹は一般的な木よりも根が浅く、大雨により地盤が崩れ、土砂崩れを引き起こしてしまう危険性があります。問題の解決として、竹や枝を使用し、竹ぼうきの製作をしています。竹を使った製品を作り販売することで得られた利益を資金として、**竹を資源として捉え**放置竹林問題の解決に利用していきたいと考えています。



段ボールベッド開発班 (黒瀬優花・佐伯歩愛)



私たちは災害時に使用できるベッドの製作に取り組んでいます。素材は段ボールを使用しており、**災害時でも簡単に作ることが可能なもの**となるように工夫しています。災害時に床に寝るのは体への負担が大きく、また寝心地も悪いなど、体の疲れが上手く取れないことにも繋がります。実際に試したところ、寝心地は意外にも悪くなく、ゴツゴツとした硬い地面と違い、段ボールのおかげか、座布団のような感覚で寝られることが可能となっています。

防災バッグ開発班 (杉野愛)

防災バッグで必要なものやその量、備蓄品について調べています。防災バッグに必要な物に飲料水や非常食はもちろんのこと、ラジオや携帯トイレ、アルミホイル、ガムテープやカッターと、必要なものが多く、備蓄品もカセットコンロやガスボンベ、水のいらないシャンプーなど、備蓄品にも多くの種類があります。**必要なものを考えると備蓄品が思ったより多かったこと**と、各家庭に防災バッグを準備することの必要性を感じました。



4コマ 防災マンガ

